

第5回

関東子ども健康調査支援基金

甲状腺エコー検査@いばらき

いま、こどもたちの未来のために。

牛久市会場

取手市会場

日程①：2018年3月10日（土）

日程②：2018年3月11日（日）

時間：13時半～17時（70名）

時間：9時～11時（45名）

場所：牛久市エスカード生涯学習センター

場所：生協くらしのサポートセンター青柳

第1、第2会議室

住所：取手市青柳 480-2

住所：牛久駅西口駅前エスカード牛久4階

対象：茨城県南及び周辺市町村にお住まいの5歳以上～
原発事故当時18歳以下の男女

担当医：野宗 義博 医師（島根大学医学部 総合医療学講座 特任教授）

申込：検診ご希望の方は、下記いずれかの方法でお申し込みください

＜FAXの場合＞本チラシ裏面の申込み用紙にご記入の上、下記までFAXをお送りください。FAX 0297-75-4131（若狭宛て）

＜メールの場合＞ホームページの「今後の予定・申込」→「検診申込書」に必要事項を入力し、tw2.ma-chan.291111@ac.auone-net.jp 若狭宛て、添付して送信してください。

締切：定員になり次第、受付を終了します

※当日受付はいたしません。必ず事前にお申し込みください。

※当日は受診者お一人につき、2,000円のカンパをお願いいたします。

※高校生以下の方には保護者の付き添いが必要です。

『関東子ども健康調査支援基金』は、関東における放射能汚染から子どもを守るため、茨城県、千葉県の市民が呼びかけ人となって、2013年9月1日に設立しました。

『子ども達が将来も元気に暮らすためには、今、予防原則の見地に立って調査を始めなければならない』という思いから設立されたこの基金は、長期にわたって子どもたちの健康を見守るため継続的に甲状腺検査を行っており、これまでに約7000人の子ども達が検診を受けています。

主催：関東子ども健康調査支援基金 ホームページ <http://www.kantokodomo.info/>

協力：子どもの未来を守ろう@うしく / とりで生活者ネットワーク